



新撰組が、最初に屯所としていたところ。八木家には近藤勇や、土方歳三らが寝泊まりしていた。芹沢鴨は八木家で寝ているところを同じ新撰組隊士に襲われ殺された。今も柱に刀傷が残っているという。

織田信長の庇護の元、將軍宣下を受けた足利義昭は、上洛後仮御所として本願寺に入った。

散策メモ
絶大な勢力を誇った石山本願寺のトップ顕如(けんによ)は、11年に渡る織田信長との石山合戦を終わらせようと、講和を申し入れた。その為、徹底抗戦を唱える顕如の長男教如(きょうによ)とは溝ができてしまう。その後、溝は埋まることなく、顕如は三男准如(じゆんによ)に代を譲る。教如は徳川家康から現在の土地をもらい、東本願寺を建立した。こうして本願寺は西と東に分かれたのである。

京都最大かつ格の高い花街だった島原。幕末には新撰組隊士や西郷隆盛、坂本龍馬、桂小五郎など、多くの志士が通ったと言われている。

真言密教の根本道場として栄えた、空海ゆかりの寺院。講堂の立体曼荼羅は見ごたえある重量感で、配置も含めじっくりと見ておきたい。

京都土産がなんでも揃うJR京都伊勢丹。地下の食品フロアでは、老舗料亭のお弁当が買える。値段はだいたい3000円前後。

平安京の入口、羅城門跡。芥川龍之介著「羅生門」の舞台。

西本願寺・東寺・京都駅map

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)及び数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。(承認番号平30情使、第853号)